

みんなが健康で明るい職場と家庭が願い



掲示板

兵庫県建築健康保険組合

2022年5月16日 No. 220

TEL : 078-997-2311 FAX : 078-997-2328
E-Mail : hyougokenkentu@mub.biglobe.ne.jp
URL : <http://www.hyogo-kenchiku-kenpo.or.jp/>

少子化の加速で社会保障制度に危機 長引くコロナ禍が大きく影響

新型コロナウイルス対策としてのまん延防止等重点措置は、当初の31都道府県から徐々に規制が解かれ、3月21日には全国で解除。その後、感染者数は漸減傾向にありましたが、人出が増えたことにより増加に転じた地域も出てきました。専門家の間では感染力がより強いとされるオミクロン株の別系統「XE」などによる感染拡大を懸念する向きもあり、感染防止の基本対策を当面、続けていく必要があります。

そうした中、厚生労働省が先ごろ公表した2021年の人口動態統計速報によると、出生数は前年比約3万人減の84万2897人で過去最少に、一方死亡数は6万8千人増の145万2289人と戦後最多となったことが明らかになりました。この結果、人口は61万人弱の減少となります。

こうした状況は、今回のコロナ禍が大きく影響しているものと思われ、将来への不安から妊娠を控えていることも少子化の加速に拍車を掛けているようです。さらに出生数に直接関わる婚姻数も減少傾向が続き、21年は51万4千組強と戦後最少を記録しました。

この状況は、将来の社会保障制度の維持に大きな影響を与えかねません。私たちの生活を守る社会保障制度は主に現役世代の支え手で成り立っているからです。医療や年金、介護など各制度の財源は保険料、税金、医療の受診時や介護の利用時の自己負担で構成され、その保険料や税金の負担の多くは現役世代によるものだからです。昨年生まれた子どもが制度の支え手になるのは約20年後。既にわが国の人口は09年から減少しており、このまま手をこまねいていけば、遅からず制度の破たんを迎えます。

以前から指摘されていた団塊の世代（1947年～49年生まれ）が全員、75歳以上の後期高齢者となる「2025年問題」を目前に、政府にはこの問題から目をそらすことなく、真摯（しんし）に受け止め早急に対策を打ってほしいものです。

「すこやか健保 2022年5月号」（健康保険組合連合会 2022年5月2日発行）

無断転載を禁ずる



● 「健康保険被保険者賞与支払届」等の用紙を送付します

令和4年5月16日(月)に、各事業主様に「健康保険被保険者賞与支払届」の用紙を送付します。

6月、7月又は8月のいずれかの月に賞与を支払ったときは、賞与を支払った日から5日以内に、「賞与支払届」を当健康保険組合へご提出してください。

なお、この間に賞与の支払いがなかった場合は、「賞与不支給報告書」をホームページよりダウンロードのうえ、当健康保険組合へご提出願います。

● ご家族の健康を守るために、大切なご案内です

被扶養者の特定健康診査(40歳以上75歳未満)は、40%に満たない低い受診率になっています。

健康診断を受けることで、自身の健康状態を把握し重症化リスクを低下させることができます。ご家族の健康を守るために、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、被保険者を通じて被扶養者に、受診勧奨をお願いします。皆様の一層のご協力をお願いします。



また、健康診断受診の際にはオプション検査として各種のがん検診が用意されています。せっかくの機会ですから、がんの早期発見のために合わせて検査を受けていただくようお勧めします。

1 令和4年5月25日(水)に、特定健康診査の受診対象(令和4年4月1日現在資格のある40歳以上75歳未満)となる被扶養者の自宅宛に、「特定健康診査受診券等の送付について」(「特定健康診査受診券」「巡回型健診のご案内」「郵送自己検診申込書」)を送付します。

2 受診券は令和4年5月6日時点で加入資格のある方を対象に作成しています。資格喪失などにより加入資格の無くなった方は特定健康診査を受けていただくことはできません。

3 新型コロナウイルスによる感染のリスクを避けるため、受診の前には、体温を測定するなど体調に問題がないか確認のうえ、マスクの着用や健診前後の手洗いなど、感染症対策をおこなっていただくようお願いします。

4 パート先等で事業主健診を受けた場合、又は当健康保険組合の補助事業である人間ドックを受けた場合は、特定健康診査を受診したものとみなされますので、「健診結果の写し」及び*1「質問票」を当健康保険組合へご提供していただくよう、被保険者を通じて、被扶養者に対する周知徹底についてご高配を賜りますようお願いいたします。*1 質問票はホームページからダウンロードできます。

なお、パート先で受けた健診結果をご提供いただいた方には、クオカードを進呈いたします。

5 がん検診の郵送自己検診のご案内を同封しています。

ご自宅で検体を採取して郵送で検査を受けられるがん検診のご案内です。

特定健康診査と同時にオプション検査でがん検診を受けられる場合や、ご自身で個別にがん検診を受けられる場合は、同種のがん検診を受けることはできませんので、いずれかを選択して申し込みしてください。

6 各自治体では「がん検診」の補助事業を行っています。

無料または少ない自己負担で受診することができますので、お住まいの市区町村のホームページなどでご確認ください。

第158回理事・監事・顧問会の結果について（報告）

I 日 時 令和4年4月25日（月）12時00分より13時10分まで

II 場 所 兵庫建設会館 2階 201・202号会議室

III 出席状況 出席者 ・理事11名（欠席1名） ・監事2名（欠席0名）
・顧問1名（欠席1名） ・事務局1名

IV 議 題

1. 組合会選定議員の選定（案）について（第1号議案）
2. 組合会互選議員の総選挙執行（案）等について（第2号議案）
3. 第126回組合会の開催並びに提案議題（案）について（第3号議案）
4. その他の報告事項について
○ 資料 (1) 健康スコアリングレポート

V 会議内容

1 理事長挨拶（要旨）

- ・日頃からの健保組合の事業運営へのご協力に感謝申し上げます。
- ・健康保険法が制定されて100周年にあたる。健保組合はわが国の健康長寿社会の形成に大きく貢献してきたが、医療の進歩・高齢化の進展による財政圧迫で危機的状況である。100年の節目を迎えて制度の抜本的見直しが必要。
- ・わが国の経済状況は物価の押し上げ基調やウクライナ情勢、コロナ禍の影響など不安材料が多い。
- ・このような状況ではあるが、加入者の健康を守るために事業を進めていきたい。

2 議題結果等

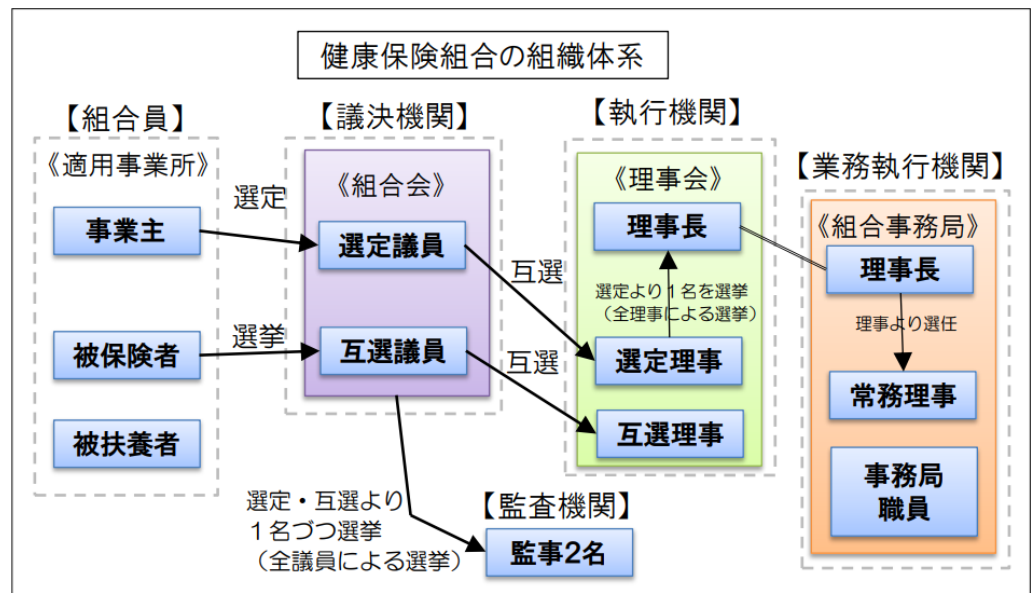
審議の結果、第1号議案～第3号議案は、提案どおり承認された。

● 組合会議員および役員の選任を行います

第158回理事会で承認いただいたとおり、選定議員については、すべての事業主様から委任状を提出していただき、兵庫県建設業協会会長および兵庫県建築士会会長からの推薦により選定させていただきます。

互選議員については、令和4年5月13日公告、令和4年5月19日立候補締め切り、令和4年5月27日投票の日程で行います。

理事、理事長、副理事長、監事、顧問の役員は令和4年5月31日開催の第126回組合会において選任されます。



● 家庭常備薬の夏季有償斡旋のご案内書を送付しています。

家庭常備薬の夏季有償斡旋のご案内書は、令和4年5月12日（木）に、委託業者（株式会社あまの創健）から事業主様宛に送付する予定になっています。到着しましたら、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、各被保険者に配布していただきますようお願いいたします。

各被保険者への案内書の配布をはじめ、申込書の取りまとめ・健康保険組合への送付、商品の受領・配付、代金の徴収・納付と大変お手数をお掛けしますが、よろしくお願い致します。

○ 令和4年度 家庭常備薬の夏季有償斡旋事業実施日程

- | | | |
|---------|-----------------|--------------|
| ・ 案内書発送 | | 令和4年5月12日（木） |
| ・ 申込締切日 | 被保険者から取りまとめ担当者へ | 令和4年5月27日（金） |
| | 担当者から健康保険組合へ | 令和4年6月 3日（金） |
| ・ 商品発送 | | 令和4年7月 8日（金） |

● 事業所ごとの健康保険収支状況等資料をご活用願います

令和3年12月・令和4年1月・2月における健康保険収支状況及び受診状況の資料を、令和4年5月16日に、事業主様に送付しますので、被保険者等の健康管理の資料としてご活用願います。

● 「保健事業ガイド 令和4年度版」を送付します。

令和4年度に実施予定している保健事業の概要について、「保健事業ガイド」の冊子にまとめ令和4年5月20日に全被保険者の自宅あてに送付します。

昨年、「兵庫県建築健康保険組合設立50周年記念」として透明ファイルに入れてお届けしました、令和3年度版「保健事業ガイド」と差し替えていただくようお願いします。

なお、事業概要のみの記載になっているものについては、あらためて掲示板やホームページ等で詳細なご案内をさせていただきます。

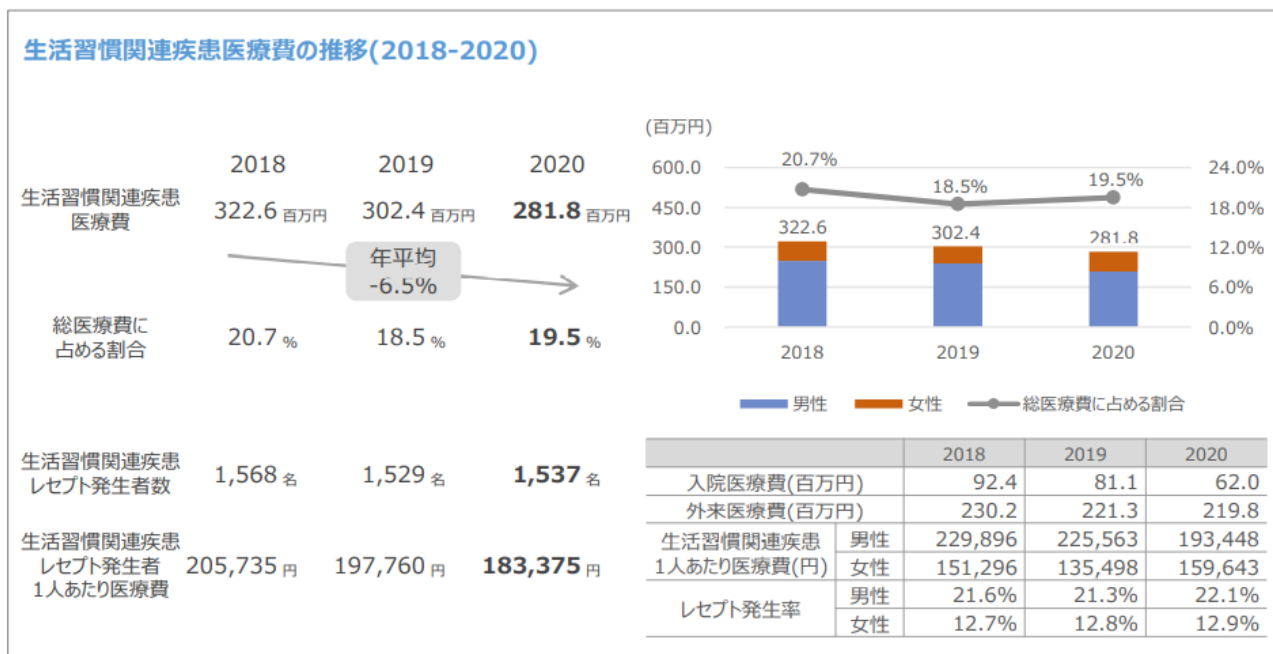
また、昨年の保健事業の実施状況について案内文書の裏面に抜粋して記載していますので、事業内容の参考にしてください。



健康保険組合の現況について 第6回

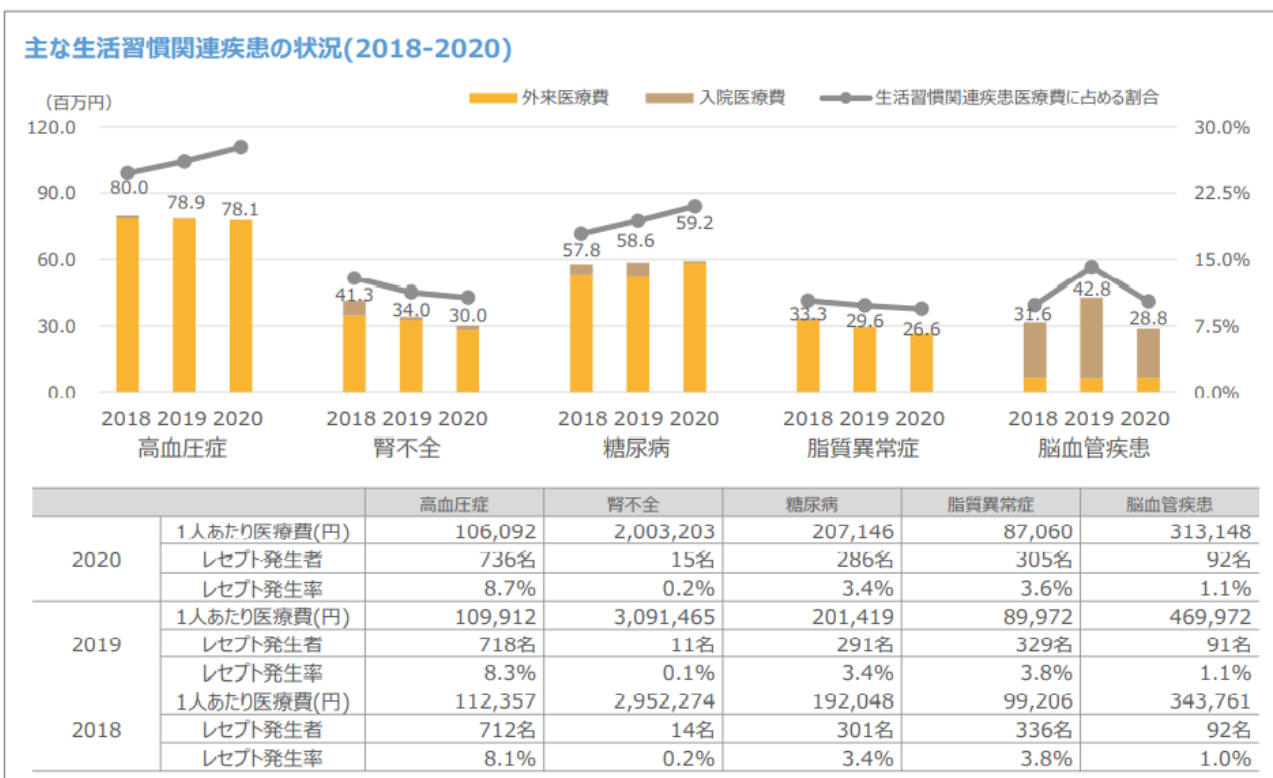
今回は生活習慣関連（生活習慣病）の医療費についてご報告させていただきます。

2020年度の生活習慣関連疾患医療費は281.8百万円で、総医療費の19.5%を占めています。生活習慣関連疾患医療費は2018年度から2020年度にかけて年平均6.5%で減少しています。



生活習慣病の総医療費は減少していますが、疾病別に見てみると、高血圧症は医療費が減少していますが患者数は増えています。糖尿病は医療費が増えて患者数が減っています。

高血圧症、脂質異常症、糖尿病は投薬治療が超長期にわたって継続されますので、投薬治療が必要なレベルまで進行させないことが大切ですし、腎機能障害や血管病を合併すると命に関わることになり、一人当たりの医療費も高額になります。



● ホームページの新着情報

当健康保険組合のホームページの新着情報をご案内します。

○ 「掲示板」の掲載

令和4年4月22日

2022.4.15 No.219 ・育児休業保険料免除の見直し ・三井住友銀行口座振替の一部変更 ・健康診断を受けましょう ・健保組合の現況第5回 ・家庭常備薬の斡旋 ・保健事業のご案内①「健康ウォーキング運動」の廃止と「WEBGYM ウェブジム」の導入

● 行事予定

○ 組合会互選議員総選挙

・ 日程

令和4年5月13日（金）選挙の公告

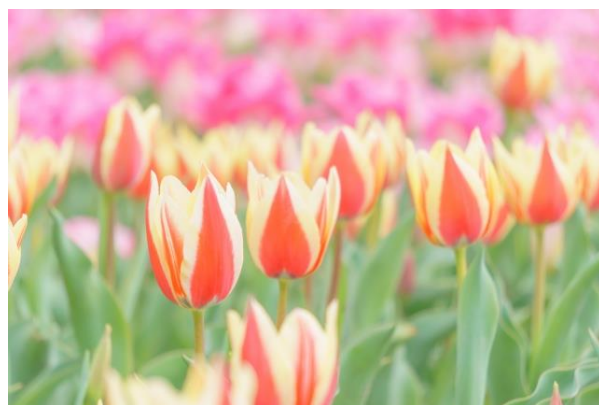
令和4年5月19日（木）立候補締め切り

令和4年5月27日（金）投票

○ 第126回組合会（組合会役員改選）

・ 日程 令和4年5月31日（火）

兵庫建設会館 201、202、203 号室



● 事業状況

区 分		令和4年4月分	令和3年4月分	前年同月比
		(A)	(B)	(A) ÷ (B)
事業所数（件）		171	172	99.42%
被保険者数（人）	男	3,412	3,438	99.24%
	女	687	679	101.18%
	計 ①	4,099	4,117	99.56%
平均標準報酬月額（円）	男	397,824	390,906	101.77%
	女	257,910	252,733	102.05%
	計	374,374	368,118	101.70%
標準賞与額総計（累計・千円）		89,426	195,963	45.63%
被保険者1人当たり標準賞与額（累計・円）		21,817	47,598	45.83%
被扶養者数（人）	②	3,604	3,743	96.29%
扶養率（人）	② ÷ ①	0.88	0.91	96.71%

最も発見・治療が難しい「膵臓がん」

～ 膵臓がん増加の背景は「高齢化」 ～

がんの部位	3年生存率	5年生存率
全体	72.4 %	66.4 %
前立腺	99.1	98.8
女性乳房	95.3	92.2
子宮体部	85.6	82.2
喉頭	85.6	80.6
腎臓	85.5	80.1
子宮頸部(けいぶ)	79	75
大腸	78.6	72.6
胃	76.3	71.4
膀胱(ぼうこう)	72.3	68.4
腎盂(じんう)尿管	56.2	49
食道	55	45.7
肝臓	54.2	40.4
肺、気管	51.7	41.4
胆嚢(たんのう)	34	29.3
膵臓(すいぞう)	18	9.8

※ 国立がん研究センター公表(3年生存率は平成25年に診断された患者、5年生存率は22、23年に診断された患者のデータを基に算出)

膵臓がんは再発を繰り返すことが多く、術後の5年生存率は約10～20%程度と、あらゆるがんの中で断然低くなっています。

◆ 膵臓がんの原因

膵臓がんの原因ははっきりとはわかっていませんが、右記の危険因子に加えて、高齢であったり、膵臓に嚢胞があるとがんになりやすいことがわかっています。特に血縁者2人以上が膵臓がんである場合を家族性といい、発症リスクは約7倍です。糖尿病が急に悪化したリ発症したりした場合には、膵臓がんの可能性を考えます。慢性膵炎の人は膵臓がんを発症するリスクが約12倍です。

また、飲酒・喫煙もリスクとなりますが、飲酒単独よりも喫煙と一緒にすることで相乗効果となって膵臓がんになりやすくなるという報告もあります。

◆ 膵臓がんは早期発見が重要！

膵臓がんの長期生存には、がんをごく小さい段階で発見することが必要です。特に1cm以下で発見できれば5年生存率は80%と高くなります。1～2cmでは50%です。ただ、一般的な画像検査で見つけるのは非常に困難なので、適切な検査を組み合わせる行うことが大切です。

こうした中、近年、膵臓がんを早期に発見するための試みが続々と出てきています。金沢大発ベンチャー企業のキュービクスは、血液中の遺伝子を調べることで膵臓がんをスクリーニングできる国内初の検査キットを開発しました。また、国立がん研究センターでは、膵臓がんを効率的に見つけるための血液バイオマーカーの開発をしています。この血液検査で陽性となった人に、詳細な画像診断を受けてもらうことで費用を抑えつつ、膵臓がんを手術ができるうちに効率的に見つけ出す研究を進めています。

膵臓がんは進行スピードが速く、早期は自覚症状がないため、気づいた時には既に進行している事が多いです。早期発見のために定期検査を受けたり、生活習慣の見直しを心がけましょう。

◆ 膵臓がんの現状

2020年の膵臓がんの罹患数は42,700人と推定されています。大腸がん・胃がん・肺がんに比べると少ないと感じるかもしれませんが、罹患患者数と死亡者数がほぼ同じというのが膵臓がんの特徴で、医学が進歩した現代においても難治がんのひとつとして知られています。実際に2019年の膵臓がん死亡数は約36,000人で、死亡順位でみると男女計で第4位(男性:第4位、女性:第3位)です。膵臓がんの罹患率は60歳頃から著しく上昇し、年齢と共に増加します。

50～70歳の男性に特に多いと言われており、超高齢社会に突入した日本では膵臓がんによる死亡者数は年々増加しています。

膵臓がんで治療が望めるのは早期の段階で発見された場合のみで、完治を目指すには手術以外に方法はありません。しかし、切除可能な膵臓がんは全体の20～30%にすぎないのが現状です。早期の段階で発見されて手術ができたとしても、

膵臓がんの危険因子

- ① 家族歴
- ② 糖尿病
- ③ 慢性膵炎、急性膵炎に罹ったことがある
- ④ 肥満
- ⑤ 喫煙
- ⑥ 大量飲酒



《 マイナンバーカードの保険証利用の申込みはセブン銀行ATMが簡単です 》



マイナンバーカードの健康保険証利用の 申込みはセブン銀行ATMで!



- お持ちのスマートフォンがマイナポータルAPアプリ (申込みに必要な専用アプリ) に対応していない方
- スマートフォンをお持ちでない方、スマートフォンの操作に自信がない方

セブン銀行ATMでの申込みは簡単でオススメ!

ATMでの申込みに必要なもの



+



※ATMの操作に
健康保険証は
不要です。

マイナンバーカード 利用者証明用パスワード (4桁)

対応している医療機関・薬局

このステッカー・ポスターが
貼ってある医療機関・薬局で
使えるようになります



※利用できる医療機関・薬局等については、厚生労働省のホームページで公開しています。

ATMでの健康保険証利用の申込みについて
くわしくはこちら

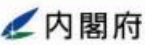
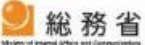


健康保険証利用の
申込みのお問合せ



0120-95-0178

音声ガイダンスに従って「4→2」の順にお進みください。
受付時間 (年末年始を除く) 平 日: 9時30分～20時00分
土 日 祝: 9時30分～17時30分



2021年5月11日現在

《 マイナンバーカードをお持ちでない方はこちら 》

